

社民党 県連合ニュース

社民党福島県連合
郡山市桑野2丁目25-16
024-922-8990

自公政権を退陣させ、働く者の政治を実現しよう

＝ 社会民主党全国連合 党首 福島瑞穂 ＝

社民党をなくしてはならない!

命と暮らしを守るため、全力を挙げて闘おう!

＝ 社会民主党福島県連合 代表 狩野光昭 ＝

新年明けましておめでとうございます。

日本の労働者の平均賃金は30年間も引き上げがなく、物価高により実質賃金は下がり続け、国民の生活はますます苦しくなっています。

単身世帯の貯蓄ゼロは33%を超え、労働分配率もこの50年間で最低となっている一方、大企業の内部留保は554兆円を超え、11年連続で過去最高を更新し続けています。

岸田政権は、防衛費43兆円の確保のために、医療・保険料など社会保障費の負担増と国民への増税をもくろみ、敵基地攻撃能力の保有など、これまで日本が守ってきた専守防衛をかなぐり捨て、国民生活を犠牲にした戦争への道を暴走し続けています。

また、政治資金の裏金問題、統一教会との癒着、国民の声を無視した政治の私物化等々、金権腐敗の自公政権の策謀を許してはなりません。

社民党福島県連合は平和憲法を守り、戦争反対を強く訴えます。

また、脱原発とともに放射能汚染水海洋放出反対を掲げ、取り組みを強化します。

命と暮らしを守るために「社民党をなくしてはならない」との県民の期待に応えるためにも、総選挙およびいわき市議会議員選挙勝利に向け、全力を挙げて闘いぬきます。

明るい未来をつくるため、今年もよろしくお願いします。共に頑張りましょう!

自公政権の暴走にストップを!

＝ 社民党 ＝

多くの国民が円安と物価高で毎日の生活に四苦八苦しているのに、岸田内閣は5年間で43兆円という莫大な軍事予算を計上しました。

軍事緊張を激化させ、戦争の危険性を高める大軍拡路線を突っ走り、「日本国憲法より上」と評される日米地位協定を信奉し、国民の安全と平和に背を向けた対応を黙って見過ごすことはできません。

働く人々の生活は、相次ぐ物価上昇に加え、年金の削減や医療費のアップなどで厳しさを増しています。そこに増税の実施まで予定されています。

今年中に総選挙が実施されることは間違いありません。

政治の転換で戦争と生活破壊を止めるため、社民党はこうした課題と真摯に向き合い全力で戦い、岸田自公政権を退陣に追い込む決意です。共に頑張りましょう!

岸田政権崩壊と政治の転換の年へ

＝ 社会民主党全国連合 幹事長 服部良一 ＝

いよいよ岸田政権崩壊が見えてきた。

岸田政権がいつまでもつのか、次期衆議院選が果たしていつなのか。明日が見えない混沌とした情勢にある。

自民党派閥の裏金疑惑が政権を直撃した。

自民党という政党全体への信頼が根本から揺らいでいる。

この間の岸田政権のお粗末な政権運営によって歴史の舞台から消えていくのだろう。

命をないがしろにする政治。

米国に物が言えない日本。格差貧困が広がり進む少子化。低い食料自給率。

本当にこれでいいのか。

今年を政治の転換点にできるのか。

我々の力量が試されている。

